朝鮮社会科学者協会
通　報



2

2022

通　報

朝鮮社会科学者協会

累計番号 18

目　次

不世出の偉人たち

革命は誰も贈与してくれない

いつか金日成主席はウルグアイ 3 月 26 日運動代表団と会見した。

自国人民を信頼し、自国人民の力に依拠して国の運命を切り開く道を選択したこの運動の立場を高く評価した主席は、大国や発達した国に頼って自国人民の運命を開こうとするのは無駄なことだと明らかにした。

主席は、個々の国の人民が革命闘争と建設事業を進めるうえでもっとも重要なのは、自分の力を信じ、自分の方式をとることである、革命は誰も贈与してくれない、革命の勝利は自分の力でかちとらなければならないと強調した。

そして、主席は東欧社会主義諸国が崩壊した重要な原因は、それらの国の指導者が自国人民の力を信じ自分の方式で革命を進めなかったところにあると明らかにした。

85 歳の誕生日を迎えるロシアの戦争老兵

1996 年、ある日、高齢のある老人が朝鮮の活動家の案内によってロシア駐在朝鮮大使館を訪れた。彼は戦争老兵であるニコライ・リャセンコであった。

ある部屋に入った老兵は、驚いて立ち止まった。

きれいな部屋の中には､老兵の 85 歳の誕生日を祝うお膳が整えられていたのであった。

夢にも考えられなかった現実の前で、彼は大きな感動を受け、激情を禁じ得なかった。 朝鮮の活動家から祝膳にこめられているわけを聞いて、彼は熱い涙を流した。

金正日総書記は彼が妻を亡くして誕生日を迎えるというが誕生祝いのお膳を立派に用意して送ってやろう、毎年朝鮮に来て治療を受け、余生を楽しく送るようにしようとしていろいろな恩情深い措置を講じてくれた。

彼の目の前には、朝鮮が解放された後、自分が平壌で勤めていた時期、偉大な領袖金日成同志に会うために主席の邸宅を訪ねるたび、自分の手を親しく取って案内していた総書記の温かい愛情がありありと浮かんできた。

忘れない偉人の人情味あふれるその愛は人生の末年を送っている今にも続いているのだった。

彼はこみ上げる激情を禁じえず、涙を流した。

朝鮮労働党の誇りであり、もっとも大きな力である

チュチェ105(2016)年1月19日、金正恩総書記は新しく建設された青年運動事績館を訪れた。

金正日総書記がチュチェ84(1995)年10月10日、青年前衛に革命のトーチを手渡す写真と史跡物からしばらく視線を離さない総書記に随行の幹部が、金正日総書記から青年を代表してトーチを引き渡されている主人公たちについて説明した。

彼の話を聞いていた金正恩総書記は、今世界を見ればどの国も青年問題で悩まされているが、朝鮮では青年が革命のトーチを引き受けてチュチェ革命偉業の後続部隊としてたくましく成長していると喜んだ。

青年に対する金正日総書記の大きな信頼と愛情がこもっている写真と史跡物をしばらくの間眺めていた金正恩総書記は、これは朝鮮労働党の誇りであり、もっとも大きな力であると述べた。





朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会で示された主な思想

朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会の招集目的と重要性

朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会ではチュチェ111(2022)年度の主要党と国家の政策実行の実態が中間総括され、下半期の活動方向と闘争方針が策定された。 また国家的な重大事業を強力に、正確に推し進めるための実践の行動方案が討議され、対策が立てられた。

朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会を招集した目的と重要性はチュチェ111(2022)年上半期の闘いで収められた肯定的な成果を奨励、拡大し、現れた欠点を克服するところにある。

これと同時に今年に遂行すべき膨大な課題を完結するための科学的な実行の保証を適時に補強するとともに、全党と全人民を今一度自覚させ、決起させるところにある。

朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会の基本精神

朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会の基本精神は､勝利の信念と強い意志によって厳しい国難を打開し､今年の闘争目標を成功裏に遂行して活気づいた国家発展の新たな局面を切り開いていこうということである。

党中央委員会第８期第５回総会の基本精神には朝鮮労働党の苦難と試練に勇敢に立ち向かう攻撃精神、不屈の闘争精神が込められている。

党中央委員会第８期第５回総会の基本精神にはまたいつ､いかなる環境の中でも人民に奉仕する母なる党としての責任と本分を全うしようとする､朝鮮労働党の強い意志が込められている。

こんにち朝鮮人民は､党中央委員会第８期第５回総会の基本精神を肝に銘じ､新しい奇跡と偉勲の創造で今年を革命発展の一大分水嶺として輝かそうと奮闘している。





朝鮮労働党の攻撃精神、闘争精神が反映されている総会の基本精神

党中央委員会第８期第５回総会の基本精神には朝鮮労働党の苦難と試練に果敢に立ち向かう攻撃精神、不屈の闘争精神がこめられている。

朝鮮労働党は革命をおこなう党、闘争する党であり、朝鮮労働党の革命方式は頑強たる攻撃戦である。

直面した挑戦と障害の前で冬眠したり、屈服するのは革命の後退と失敗を招く自滅の道であり、これは朝鮮労働党の闘争気風と縁がない。

試練と困難が重なるほど立ち向かう戦略戦術で逆境を順境に、禍を転じて福となしながら、勝利でもっと大きな勝利をもたらすというのが朝鮮労働党特有の指導方式である。

収めた肯定的成果を奨励、拡大し、欠点を克服しながら科学的な実行保証を適時に補強していくのは朝鮮労働党の攻撃精神の発現である。

今回の総会を通じて現在の厳しい形勢を主体的力、内的原動力強化の好機に反転させ、社会主義建設と防疫大戦の両戦線で攻撃精神、闘争精神を発揮することによって必ず勝利をもたらそうとする朝鮮労働党の変わりのない意志がはっきりと誇示された。

母なる党としての責任と本分を全うしようとする意志が込められた総会の基本精神

朝鮮労働党中央委員会第 8 期第 5 回総会の基本精神には、いつ、いかなる環境の中でも人民に奉仕する母なる党としての責任と本分を全うしようとする朝鮮労働党の透徹した意志が込められている。

人民大衆の中に生存の根を下ろしている朝鮮労働党にとって人民の運命と生活に全的な責任をもって見守ることは､条件と環境が有利であるか不利であるかを問わずに必ず実現すべき最重大事である。

朝鮮人民を世界に高く押したてるために党も、人民政権も必要であるというのが朝鮮労働党の政治哲学、政治理念である。

今日、朝鮮労働党は厳しくて困難な時であるほど熱情をもって苦労をしている人民のそばにより親しく近づいて誠意を尽くしている。

今回の総会で朝鮮労働党は農業と消費財の生産を今年の経済課題の中の急務として提起し、重要建設課題と農村住宅建設の初年の課題を必ず遂行するという戦闘的課題を示した。また、当面の防疫危機を成功裏に打開することについて重要に強調した。

これは人民の安泰を徹底的に守り、人民の世紀的宿望と理想を一日も早く実現するためである。







朝鮮式社会主義の活気に満ちた前進を加速化した歴史的会議

歴史的な今年を革命発展の一大分水嶺として輝かすための全人民の革命的熱意が高まる中で開かれた朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会は、未曾有のきびしくて困難な時期をより強くなり、より洗練される機会に反転させ、活気づいた国家発展の新たな局面を切り開くための革命的で科学的な闘争方針を策定した意義ある会議であった。

敬愛する金正恩総書記が会議で行った歴史的な結論と報告は、強い意志、頑強な奮発力を発揮して今年の闘争目標を成功裏に達成するための進路を明らかにした貴い実践綱領である。

この度の総会は、今年に朝鮮労働党が提示した膨大な課題を必ず完成する上で重要な里程標になり、社会主義建設と国家運営の安全を確固と保証して人民に安心できる環境を保障する上で重要な契機となる。

党中央の革命思想と唯一的指導を生命線として、試練の中で固め続けてきた不抜の前進動力で隆盛強国の新しい時代、社会主義の全面的発展期を果敢に開いていく朝鮮労働党の革命的面貌と不屈の戦闘的気概を今一度はっきりと誇示したところに党中央委員会第８期第５回総会が持つ意義がある。

朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会の決定貫徹に奮い立った朝鮮人民

主体化の旗印を高く掲げて自立経済の双柱を固める

朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会の決定を高く掲げて自立経済の双柱である金属工業と化学工業部門の活動家と労働者階級が現存の生産土台を強化して新しい生産能力を造成するために積極的に活動している。



金属工業部門の活動家と労働者階級は新しい能力の造成と現存の生産土台を強化するための闘争を力強く繰り広げている。

金策製鉄連合企業所ではお互いの創造的知恵と力を合わせて革新的な工法を引き続き創案、導入しながら主体化のために対象工事を力強く進めている。



黄海製鉄連合企業所でも金属工業の主体化を実現し鉄鋼材生産の土台を強固に築くために引き続き拍車をかけている。

チョンリマ製鋼連合企業所では、不利な条件を主動的に打開しながら連続造塊機の設置をはじめ、いろいろな活動を力強く進めている。

化学工業部門の活動家と労働者階級も新しい能力の造成と現存の生産土台を強化するための活動で倍加の奮発力を発揮している。

Ｃ１化学工業を創設するための工事場で革新の炎が燃え上がっており、興

南肥料連合企業所では新しい化学製品の生産拠点を建設するための技術的準備を推し進めている。

南興青年化学連合企業所で地元の原料による触媒生産工程を建設する活動を推し進めている。



2.8 ビナロン連合企業所でもカーバイド電気炉の大補修工事を速いスピードで繰り広げている。

電力増産のための大衆的技術革新運動が活発に展開される

朝鮮労働党中央委員会第８期第５回総会の決定を血潮たぎる胸に刻みつけた電力工業部門の活動家と労働者階級が大衆的技術革新運動を力強く展開してはっきりした前進をもたらしている。

電力生産の安定的かつ持続的な発展をもたらすうえで新技術の導入が持つ重要性と意義を今一度自覚した電力工業省の活動家が奮起した。彼らは各生産単位と該当の科学研究単位との緊密な連携の下に、各発電設備の出力とボイラーの燃焼効率を高めることなど、現在の電力増産で緊切に提起されているいろいろな科学技術的問題を解決するための活動を機動性よく手配し、展開している。

各地の電力生産地では、価値ある技術革新案を早く取り入れるための闘争を果敢に繰り広げている。

北倉火力発電連合企業所、平壌火力発電所をはじめ、各発電所では、電力生産を引き上げるための段階別の目標を明確に立てて大衆的技術革新運動を活発に行いながら電力増産の炎をはげしく燃え上らせている。

各地の水力発電所など、多くの水力発電基地でも実時間効率測定システムを取り入れる活動を一貫しておし進め、立派な結実をもたらしている。

近代的な救急医療設備の開発が進められる

朝鮮労働党中央委員会第8期第5回総会の決定を高く掲げて保健医療部門で近代的な救急医療設備を開発するための活動が力強く繰り広げられている。

保健省の医療器具工業管理局の医療器具研究所ではすでに開発した呼吸器系統と心臓血管系統の患者用の必須救急医療設備をより高い水準で洗練させ、完成させるための研究を深めており、医療器具工場ではロット生産のための準備活動を進めている。

医療器具工業管理局では近い数年内に治療予防機関に近代的な救急医療設備を提供することなど、保健医療部門の物質的・技術的土台の強化に寄与する高い目標を立てて、その開発を力強く推し進めている。



科学研究単位と生産単位との共同研究が重視されている。



去る期間の成果と経験に基づいて自作した救急医療設備を持って妙香山(ミョウヒャン)医療器具工場へ行った医療器具研究所の研究者たちは、工場の活動家と技術者たち、現地に来ている該当の専門家たちと創造的知恵を合わせながら設備をより高い水準で更新するために頑張っている。

妙香山(ミョウヒャン)医療器具工場、平壌電子医療器具工場では開発が終わる次第にロット生産に入れるように工程を構築する活動を行っている。

朝鮮が成し遂げた防疫大勝

8월 10일
최대비상방역체계가동
91일







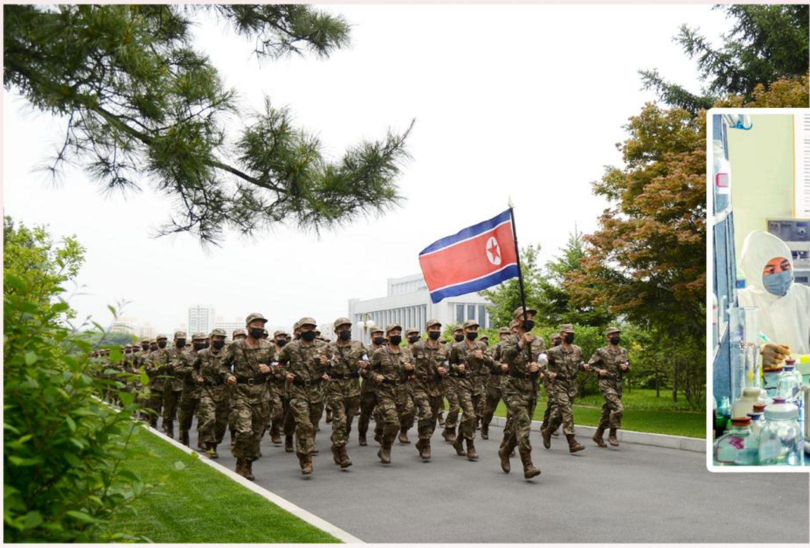


朝鮮労働党の防疫政策の勝利



朝鮮が成し遂げた防疫大勝

8월 10일
최대비상방역체계가동
91일

















国家危機対処戦略の勝利

朝鮮が成し遂げた防疫大勝

8월 10일
최대비상방역체계가동
91일











朝鮮式社会主義制度の優越性がもたらした勝利



朝鮮が成し遂げた防疫大勝

8월 10일
최대비상방역체계가동
91일















朝鮮人民特有の強靭性と一心団結の勝利





社会科学部門セミナーのニュース

金正恩総書記の不朽の古典的著作「われわれの社会科学は全社会の金日成・金正日主義化偉業の遂行に積極的に貢献しなければならない」の発表10周年を記念する社会科学部門の研究討論会が行われる

金正恩総書記の不朽の古典的著作「われわれの社会科学は全社会の金日成・金正日主義化偉業の遂行に積極的に貢献しなければならない」の発表 10 周年を記念する社会科学部門の研究討論会がチュチェ111(2022)年 11 月 29 日、人民大学習堂で行われた。

討論会には、科学、教育部門、党幹部養成機関の教師、研究者、活動家が参加した。

討論会では、金正恩総書記がチュチェ 101(2012)年 12 月 1 日に発表した不朽の古典的著作「われわれの社会科学は全社会の金日成・金正日主義化偉業の遂行に積極的に貢献しなければならない」で提示された思想理論の正当性と生命力、社会科学者の前に提起される課題と方途上の問題について討論した。

各討論者は、偉大な党の指導の下で朝鮮式社会主義の全面的発展のための闘争が力強く繰り広げられている歴史的な時期に金正恩総書記の不朽の古典的著作「われわれの社会科学は全社会の金日成・金正日主義化偉業の遂行に積極的に貢献しなければならない」の発表 10 周年を意義深く迎えているとし、金正恩総書記の不朽の古典的著作は、主体的社会科学の発展に積み上げた金日成主席と金正日総書記の不滅の業績をとわに輝かし、朝鮮の社会科学を永遠に金日成・金正日主義社会科学に発展させていくうえで提起される課題と方途を明示した綱領的指針であり、主体的社会科学建設の不滅の大綱であると激賞した。

各討論者は、金正恩総書記が金日成・金正日主義社会科学としての革命的性格と誇らしい伝統をあくまで継承していくことを主体的社会科学建設の総体的方向に規定したとし、古典的著作が発表されてからこんにちに至るさる10年間は、朝鮮の社会科学が自分の革命的性格と誇らしい伝統をしっかりと固守してきた勝利の道程、金正恩総書記の思想理論の独創性と正当性がわが革命実践を通じて明確に立証された栄光の道程であったと述べた。

各討論者は、金正恩総書記が主体的方法論をしっかりとらえて理論と革命実践を結合し、歴史主義的原則を確固と堅持することを社会科学建設の原則的要求にし、社会科学のすべての部門をさらに発展させ、社会主義強盛国家建設で提起される問題を研究解明して、それが実践で功を奏するようにするのと同時に、新たな研究分野を開拓して朝鮮式に発展させる活動を立派に行うことを社会科学部門の重要な課題として提起したことにより、われわれの社会科学には最も明白で正しい方向と原則、闘争課題と方途を持ってより高く、より速やかに発展しうる明るい道が開かれたと強調した。

各討論者は、社会主義建設が全面的な発展段階に入ったこんにち、領袖の思想と指導を革命と建設のすべての分野に徹底的に具現して国の政治的・軍事的威力を打ち固め、経済建設と社会主義文化を発展させるための理論的・実践的問題を研究解明して実践で功を奏するようにするのは革命的な社会科学の基本使命であり、重要な課題であるとし、社会科学者は現実の中に深く入り、革命実践で切実に提起される問題を探し出して研究対象にし、深みを持って解決して強国建設を力強く促すべきだと強調した。

各討論者は、新たな革新、大胆な創造、継続的な進歩の気概がみなぎっているこんにちの時代に社会科学の研究で図式と枠を打ち破ることは社会科学研究の新しい発展のための重要な要求であり、人材がす

べてを決定する現時代に社会科学人材の育成事業で転換を起こすことは、主体的社会科学の代がしっかりと受け継がれるようにするための重要な保証であると強調した。

続けて、すべての社会科学者が科学的研究で、模倣と画一的方法、沈滞と足踏みの状態を打ち破り、一つを研究しても時代を代表しうる世界的なものを創造するために努力し、有能な革命的人材、実践型の社会科学人材をより多く育てることによって、主体的社会科学の代をしっかりと継承していかなければならないと強調した。

各討論者は、偉大な朝鮮労働党の指導の下で朝鮮式社会主義の全面的発展が加速化している現時期、社会科学の役割はさらに重要視されていると強調し、不朽の古典的著作で示された綱領的課題を徹底的に貫徹して金正恩総書記の革命思想で全党と全社会を一色化するための闘いで社会科学者の本分と責任を果たす決意を表明した。

特 集



第8回全国老兵大会がおこなわれる











祖国解放戦争勝利69周年慶祝公演
および夜会がおこなわれる











7.27

偉大な戦勝69周年記念行事が盛大におこなわれる

















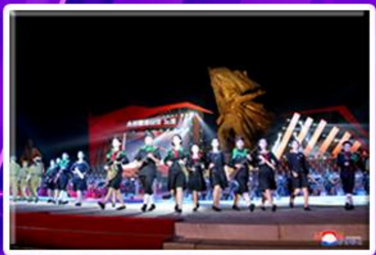
偉大な戦勝69周年記念行事が盛大におこなわれる















第8回全国老兵大会の参加者たちが陽徳温泉文化休養地で楽しく休息する









朝鮮民主主義人民共和国創建74周年の慶祝行事が盛況裏に行われる























朝鮮民主主義人民共和国創建74周年の慶祝行事が盛況裏に行われる











朝鮮民主主義人民共和国創建74周年を祝っていろいろな公演が行われる













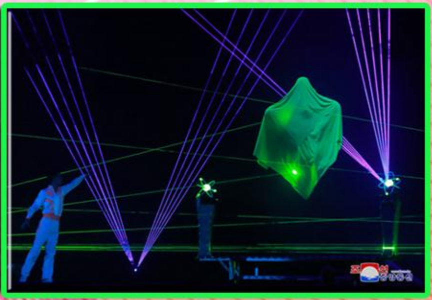


朝鮮民主主義人民共和国創建74周年慶祝の
大型マジックおよびサーカス公演が行われる

















朝鮮民主主義人民共和国創建74周年慶祝の美術展覧会が行われる















朝鮮民主主義人民共和国創建74周年
慶祝の夜会および祝砲発射が行われる

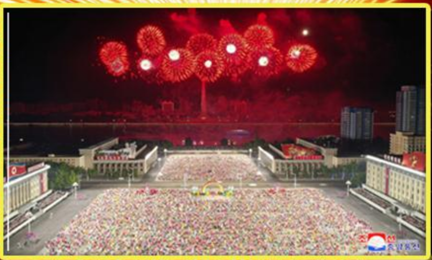
















懇談会

軍民一致によって克服した大動乱

朝鮮社会科学者協会は今日の朝鮮を知りたがる世界の多くの読者たちのために今号の通報に朝鮮で軍民一致によってチュチェ111（2022）年5月の大動乱を成果的に克服した話を掲載しようと協会の研究士たちと席をともにしました。



司会者（リ・クムヒ）：　朝鮮労働党と共和国政府の人民的で献身的な措置によって2年余りの間も固守されてきた防疫障壁に隙間が生じる非常状態が去る5月に発生しました。それは建国以来、初めての大動乱でした。その大動乱を朝鮮人民が信頼と期待、安定感をもって、さらにはこみ上げる感激の中に克服したことについて具体的に聞きたいと思います。



キム・チャンギョン：　去る4月末から首都を基本にして全国的に熱病患者が急増しはじめました。この時、朝鮮労働党中央委員会第8期第8回政治局会議が開かれ、国家防疫活動を最大非常防疫システムに移行するという政治局の決定が採択されました。

政治局会議で金正恩総書記は非常時を予見して備蓄しておいた医療品の予備を動員する措置を取りました。そして度合いの強い封鎖状況の中で人民の不便と苦衷を最小化し、人民の生活を安定させるための画期的対策を立てることについて述べました。

チョン・スンクム：　政治局会議を終えたその足で敬愛する金正恩総書記は非常防疫司令部を訪ねました。総書記は全国的な非常防疫状況にたいする具体的な報告を受けて全国的範囲における伝染病の拡散状況を迅速に抑止、管理し、防疫戦で戦略的主導権を確固と握るための具体的な助言をしました。



ジュ・クァンミン：　再び朝鮮労働党中央委員会政治局協議会を開いた金正恩総書記は緊急解除される余力の医薬品を迅速に普及する問題を集中的に討議しました。総書記は人民軍の軍医部門の強力な力量を投入して平壌市内の医薬品の供給活動を即時に安定させるという朝鮮労働党中央軍事委員会の特別命令を下達させました。

チェ・ジョンエ：　人民軍の軍医たちが朝鮮労働党中央委員会の赤い派遣証書をもって即時に平壌市の各薬局に入って薬品供給と治療活動を展開したところ、人民の間ではわが人民軍が来た、われらの息子たちが来たという歓声が上がりました。人民が党の真心のこもった愛と人民軍軍人たちの人民のための犠牲的な献身を実際に肌で感じるようになったのです。

司会者：　人民がわが息子たちと親しく呼んだ人民軍軍医たちの人民への愛と献身にたいする美談も多く生まれましたね。

キム・チャンギョン：　そうです。金正恩総書記は早くから人民軍では「人民を助けよう！」というスローガンを引き続き高く掲げて人民を愛して尊敬し、人民のためになることを進んで行って軍民一致を実現する上で主動とならなければならないと述べました。総書記の意を体し、人民軍の軍医たちが人民への愛情をもって彼らに献身的に奉仕しました。

チョン・スンクム：　彼らはまず人民の便宜を最大限に図るための販売

方法をすべての薬局に導入し、人民にたいする薬品の供給から責任をもって行いました。そして薬品の保障活動で収められたすぐれた経験を一般化しながら高麗治療の経験資料と発熱者の治療経験資料を利用した解説宣伝活動も着実に行いました。人々は薬局に一日 24 時間、時を構わず訪ねていっても軍医たちがあまりにも親切に接してくれたので、自然に病気が治りそうだと話していました。



ジュ・クァンミン： 軍医たちが人民の病気の治療と健康のために尽くした真心と誠意はそればかりではありません。長寿商店の万景台区域分店へ出向いた軍医たちが烽火をあげ、その後首都の数百ヶ所の薬局でも軍医たちが薬品注文帳簿をつくっておき、サービスをしました。薬品注文帳簿には住民の名前と住所、電話番号、注文した医薬品とともに家族数と供給時間まで具体的に明記されていました。

軍医たちの熱い心がこもったその帳簿とともに涙ぐましい話もたくさん伝えられています。住民たちが注文した医薬品を手に入れるために市内のほとんどすべての薬局を訪ね回った軍医たちがいるかとすれば、医薬品をもって一日中数十世帯の家庭を訪ねた軍医たちもいました。薬局に訪ねてくる市民へのサービスだけでなく、危篤な患者たちを訪ねて肉親のように医療サービスを行いました。

キム・チャンギョン： 今回、人民軍の軍医たちの深い愛情と真心によって蘇生した生命が一人や二人ではないと思います。楽浪区域碧只島里のある薬局に派遣された人民軍軍医たちはある農場員の生命が危篤であるという急報を受けてすぐ患者の家に走って行き、病状を診察しては、ためらうことなく自分たちの血をささげて彼を蘇生させました。

司会者（リ・クムヒ）： 人民のために自分のすべてのもの、さらには血と生命をも惜しみなくささげる軍人たちの崇高な精神世界を見せる感動的な話です。そのような話はたくさんありましたね。

チェ・ジョンエ：　そうです。党と国家が大事にし、押し立ててくれる



参戦老兵と戦傷栄誉軍人の疾病をも進んで治療してくれた軍医たちも少なくありません。平川区域鳳鶴洞のある薬局に出向いた軍医たちは重態に陥った参戦老兵を蘇生させ、彼の疾病を治療して全快させました。女性の戦傷栄誉軍人のために数日間も真心を尽くした軍医たちもいますが、彼らは恐縮に思っている患者に戦傷栄誉軍人は我らの戦友である、祖国防衛の第一線に立っている息子たちに代わって自分たちが面倒を見るといいました。兄弟山区域と中区域に派遣された軍医たちも数十日間、重患者たちのために真心を尽くしました。

ジュ・クァンミン：ある軍医たちは田畑にまで出かけて田植えで忙しい農場員たちに投薬し、戦闘車の運転手たちは夜間を利用して農場の田植え機も修理し、託児所の垣根も新しく塗り直すなど、人民のためのよいことをたくさん探して行いました。

チョン・スンクム：　実に人民のための軍医たちの献身は防疫にのみ限っていませんでした。去る5月31日、力浦区域小三井里に位置した薬局に派遣された軍医たちは下半身が麻痺された12歳の少女にたいする治療をすることを決心するようになりました。実際、彼らが負った義務でもなく、経験もなかったが、彼らは治療に取り掛かりました。最初はあまり効き目がありませんでした。数年前にも治療を受けているが、効き目無しに終わった状態でした。軍医たちは完治のために知恵を合わせ、互いに助けて激励しながら心を砕き、奮闘しました。彼らの涙ぐましい至誠によってついに少女は歩けるようになりました。少女は自分の手でつくった野花の花束を軍医たちに与えながら「ありがとうございます。私もぜひ人民軍隊になりますよ」といいました。歌うことを知らずに生きていた彼女が「われら幸せうたう」の歌を歌うとき、彼女の父母もみんな泣きながら徳と情があふれる社会を建設している金正恩総書記に感謝のあいさつを送りました。

司会者：　彼らだけではないと思います。偉大な朝鮮労働党中央委員会

の赤い派遣証書を胸に、母なる党の愛と配慮で人民のためを思う人民軍軍人たちの献身と犠牲によって全国の人民がわが領袖、わが軍隊、わが制度第一主義を痛感した大動乱の日々であったと思います。この日々に人民のために献身する軍隊を思う人民の熱い至誠にたいする美談も多く生まれたのではありませんか？

キム・チャンギョン：　軍人たちと人民間の熱い情愛について一言、二言で全部伝えることができるでしょうか。

24 時間、医薬品の供給や病気の検査、検診をおこない、患者たちを誠心誠意でもって治療する軍医たちのために住民たちが食事を用意するなど、お礼を表しようとしましたが、軍医たちは誰もそれを受け入れようとしませんでした。ある住民は静かに食べ物を置いてきたりしましたが、軍医たちは住所を調べて食事代を返しました。

住民は遺憾を表し、苦労している子供たちに母がご飯を炊いて食べさせることもできないのか、母に食事代を払う子供がどこにおり、食事代をもらう母がどこにいるのかと言って断りました。住民と軍医たちの間で渡しあった食事代がしまいには区域党委員会の責任幹部の机の上に置かれるようになりました。

チェ・ジョンエ：　軍医たちと首都の市民間の熱い愛情にたいする話は首都のどの区域、どの村、どの薬局を訪ねていっても聞くことができます。

人民軍軍医たちが人民からもらったのは手紙と絵画だけでした。

命を守ってくれたことにたいする感謝の気持ちが込められた手紙と人民軍軍人たちにたいする血縁の感情が込められた学生や子供たちの絵画がどの薬局にも届いてありました。人民軍軍医たちは人民の真心のこもった食品と一般消費財を消費せず、そのまま戦傷栄誉軍人たちと参戦老兵たちの家庭、生活が困難な家庭に渡しました。

ジュ・クァンミン：　チェ先生が話されたようにその過程に軍医たちと人民の情愛は日増しにさらに熱くなり、みんなが助け合い、困難を克服するために立ち上がるようになりました。多くの人々が軍医たちのために用意した食品と一般消費財を参戦老兵と戦傷栄誉軍人たちの家庭、人民軍留守家族と生活が困難な世帯にあげました。医療従事者と薬品奉仕者は軍医たちの献

身的な姿から人民のためにどのように働くべきかをよく学んだと異口同音に話しました。

司会者（リ・クムヒ）：　立派な伝統と深い根をもった朝鮮の軍民一致の崇高な境地を見せる実に感動的な話です。世界的に国が危機にさらされ、緊急状況が生じたとき、国家が軍隊を動員することは常例となっています。しかし、動員される軍隊の思想精神状態と人民のための献身の熱度がすべて同じものではありません。人民を肉親、兄弟のように見なし、苦痛を共に分かち合い、人民の生命と生活を責任をもって見守る真の朝鮮人民軍と比肩できる軍隊はないと思います。

キム・チャンギョン：　そうです。朝鮮の諺に立派な子供の後ろには立派な母がいるという言葉もあるんですね。

金正恩総書記が育成したわれわれの人民軍軍人です。

伝染病が急速に伝播されている首都の薬局に出向いて人民との相談状況、人民が多く求める薬品と供給状況について調べた金正恩総書記の崇高な姿を心に刻んだ軍人たち、朝鮮労働党中央委員会の信頼と人民愛が込められた赤い派遣証書をもらった軍人たちでした。

彼らの耳元にはわれわれが何のために必要な人々であるのか、われわれが誰のために命を捧げて闘うべきかをさらに深く自覚する時である、わが党は自己の重大な義務を勇敢に履行するであろうし、限りない忠実さと献身でもって祖国と人民の安全と安泰を徹底的に守るだろうと言っていた総書記の声が聞こえてきました。

チェ・ジョンエ：　そうです。金正恩総書記の崇高な人民愛の意志、慈愛深い姿と信念に満ちた言葉は、人民軍軍人たちに沸き立つ熱情、尽きることのない愛情と信義を与えました。

チョン・スンクム：　全国の家庭に笑いと平穏がすぐまた訪れることを願い、直接家庭で準備した常備薬品を困難な家庭に送ってほしいと本部党委員会に寄こした金正恩総書記の深い恩情はわが人民と軍人を限りなく激動させました。この 5 月 13 日から 24 日までの間だけでも全国的に 7,400 余名の勤労者団体の活動家たちと 1 万 6,200 余名の同盟員、9,200 余名の青少年

学生たちが 30 余種に 52 万 3,000 余点の医薬品と医療用品、多量の食糧と副食物、資金を当該単位と生活が困難な世帯に支援しました。小学校の学生たちまでも父母たちの援助を受けて支援活動に積極的に参加しました。

ジュ・クァンミン：　先生たちが一致して話されているように、領袖と人民、軍隊と人民、住民相互間に血縁の情が限りなくあふれた忘れられない日々、一心の力、軍民一致の力でのりこえた大動乱でした。

人民は想像外の試練の中で心に深く刻み付けるようになりました。

敬愛する金正恩総書記がおられて恐れることも、苦悩することもないし、軍民一致で克服できない難関、占領できない要塞はないということです。

司会者：　偉大な領袖の賢明かつ犠牲的な指導の下に軍民一致で全国的な悪性伝染病の急速な伝播という厳しい難局を打開した立派なお話でした。ありがとうございました。

外国人の声

図書「21 世紀の太陽金正恩」執筆

民主コンゴのマシスト基金の委員長であり、マシスト大学の名誉学長であるムゼネ・オベオ・ベル・ペルディナン博士は、「21 世紀の太陽金正恩」という題の論文を執筆した。

論文では、今日、社会主義朝鮮を引き受けてチュチェの革命偉業と世界の自主化偉業を勝利へと導いている敬愛する金正恩総書記の偉大さについて叙述した。

論文では第一に、金正恩総書記がチュチェの革命偉業の遂行に積み上げた革命業績について叙述した。

何よりもまず、チュチェの革命偉業の遂行で嚮導的力量である朝鮮労働党を強化、発展させた金正恩総書記の革命業績について書いた。

朝鮮労働党は、革命と建設でいささかの偏向や紆余曲折も経ることなく、勝利の一途を歩み、今日には真の革命的党になったと書いた。

金正恩総書記の指導の下、朝鮮労働党は、思想、技術、文化の 3 大革命をより力強く行うよう人民を導いたとした。

金正恩総書記が朝鮮労働党の陣頭に立って、人民のための真の新しい社会建設の前人未到の道を切り開いているとした。

朝鮮労働党は人民の持続的な福祉をめざす真の人民的施策を実施し、それによって朝鮮人民は無料治療制と無料義務教育制などの人民的施策の恩恵を営みながら、国家から食、衣、住の条件を保障されている、朝鮮民主主義人民共和国では、人民大衆第一主義が政治理念となっており、人民に対する滅私奉仕が朝鮮労働党の存在方式となっている、人民をもっとも貴重な存在として推し立て、あらゆるものが人民に奉仕するようにすることがまさに金正恩総書記の卓越した指導を受ける朝鮮労働党の建設と活動の真髄であると強調した。

次に、チュチェの革命偉業遂行の武器である人民政権を強化した金正恩総書記の革命業績について論じた。

朝鮮民主主義人民共和国では、金日成主席と金正日総書記が座右の銘と

していた以民為天の理念が徹底的に具現され、今日には金正恩総書記によって人民大衆第一主義が立派に具現されていると言及した。

朝鮮民主主義人民共和国では、人民大衆があらゆるものの主人となっており、社会のすべてが人民大衆に奉仕し、人民大衆の団結した力によって前進しているとした。

国家のすべての機関が人民の心配事を解決してあげることを第一の課題としており、いかなる不正腐敗も許さないとした。

朝鮮では全人民を国家の負担で見守っているとしながら、家庭からはじまって託児所、幼稚園、小学校と中学校、大学、そしてそれぞれ異なる職場にいたるまで、朝鮮人民は党と国家の細心の見守りの中で学んで働き、暮らしているとした。

社会主義朝鮮は、年代と年代を次いで日増しに美しくなっているとした。社会主義朝鮮では人民の幸せのための建設事業が力強く行われているとしながら、毎年雄大で華麗な町と記念碑的建築物が建ちあがり、首都平壌をはじめとした大都市だけでなく、農村も美しく改変されつつあるとした。

現在、社会主義朝鮮での生活は、楽園での生活を髣髴させるとした。

金正恩総書記が新型コロナウィルス感染症に対処して、最初から予防、検査、分析と治療の上で遜色のない、細心の対策を取ったことについても叙述した。

次に、金正恩総書記がチュチェの革命偉業の遂行を頼もしく裏付ける朝鮮人民軍を無敵必勝の革命強軍として強化、発展させたことについて叙述した。

昔から、平和を望むなら戦争に対して準備せよという言葉があるが、社会主義朝鮮は強力な軍事力でもって、敵らが自分勝手に強権と専横を振舞うことができないようにしているとした。

朝鮮民主主義人民共和国武力の最高司令官である金正恩総書記は、朝鮮人民軍を百戦百勝の鉄の精鋭部隊として強化し、朝鮮半島の周辺における敵対勢力の侵略策動を断固で無慈悲に打ち破り、大陸間弾道ミサイル試験をも断行して、敵に強い恐怖と戦慄を与えているとした。

誰にも比肩できない胆力の持ち主である敬愛する金正恩総書記を先頭に高くいただいた朝鮮人民軍は今日、いかなる敵らの軍事的威嚇にも対応できるように準備されているとした。

金正恩総書記がアメリカ帝国主義者の妨害策動を打ち破って、自力で核

武力建設を完成する勝利をもたらしたことについて叙述した。
　総書記をいただいたがゆえに社会主義の砦であるチュチェの朝鮮は永遠に繁栄するであろうとした。
　論文では第二に、敬愛する金正恩総書記が世界の自主化偉業の遂行に積み上げた革命業績について叙述した。
　何よりもまず、金正恩総書記が東北アジア地域の平和と安定をめざすたたかいに積み上げた革命業績について書いた。
　東北アジア地域を見ると南朝鮮と日本にアメリカの軍事基地があり、アメリカは地域の情勢を緊張させながら侵略と戦争の機会だけを狙っているとした。そうしながらいかなる代価を払うとしても侵略と戦争を防ぐべきであるとした。
　敬愛する金正恩総書記は東北アジア地域で平和が持続的で永遠なものになるよう果敢な闘争を展開していると書いた。
　総書記の賢明な指導の下に、世界的なホット・スポットである朝鮮半島と東北アジア地域で平和と安定が維持されているとした。
　また、金正恩総書記がアジア大陸の平和と安定をめざす闘争に積み上げた革命業績について書いた。
　帝国主義、支配主義者はアジア大陸を経済的に抑圧し、ひいては政治的に従属させようと狡猾で悪辣に策動しているとした。
　敬愛する金正恩総書記の指導によって、チュチェ思想を指針としてアジアの人民は帝国主義者の策動を退けるための戦いを力強く展開しているとした。
　また、金正恩総書記が全世界的範囲で人民大衆の自主性を実現するための戦いで積み上げた革命業績について叙述した。
　金正恩総書記は、全世界を支配しようとする帝国主義、支配主義者の策動を断固と粉砕していると書いた。
　現時期、世界の自主化偉業は、朝鮮で創始されて全世界に波及された不滅のチュチェ思想を指針としているとした。
　チュチェ思想は、金日成主席によって創始されて金正日総書記によって体系化され、金正恩総書記によって発展し豊富化されてより光りを放っているとした。
　アジアで太陽が昇って星が輝き、烽火が燃え上がっているとしながら、敬愛する金正恩総書記が導く社会主義朝鮮の烽火は、新しい世界、自主的

で平和な、友好的な世界のために光りを放っているとした。
　終わりに、敬愛する金正恩総書記が朝鮮労働党の総書記、朝鮮民主主義人民共和国の国務委員長として朝鮮革命と世界革命を賢明に導きながら積み上げた不滅の革命業績は、世界の人民に希望と信念、勇気を与えているとしながら、21 世紀は金正恩総書記の世紀として輝くであろうと強調した。

















実 話

車内での「講義」

高麗(コリョ)ホテルの広い1階ホールを通りながらハリシュ・グプタさんは息子のアシシュ・グプタさんに言った。

「子供たちは私の車に乗せてよ」

その言葉を聴いて6歳の孫アルナブと8歳の孫娘アニカは喜んで拍手をした。

アシシュ・グプタさんはちょっと戸惑った。

「いいんじゃありませんか。お父さん。座席が狭くなるから子供たちはわたしと一緒にバスに乗ります」

2019 年太陽節に際して平壌に来た各国のチュチェ思想研究組織の代表団と共に、ハリシュさんの家族も平壌の各所を参観することになっていた。

チュチェ思想国際研究所の副理事長であり、アジア地域チュチェ思想研究所の理事長であるお父さんがその職務によって乗る乗用車に孫たちを一緒に乗せるのはちょっと…

父が反対しようがしまいが、子供たちは外に走り出ておじいさんの車に乗った。

アシシュさんはあきれて笑ってしまった。

おじいさん、おばあさんの愛情がいかに深いとしても、その車は活動を

保障するためのものであって決して一家庭の絆を厚くするためものではない、また子供たちが車に乗ると座席が不便になるだろう。

しかし、老人の考えを変えさせることはできなかった。

「いいよ、子供たちのため不便なことはないからな」

年寄りの意地に若者は負けてしまった。

それで車には6人がぎゅうぎゅうに乗るようになった。 運転手と通訳、ハリシュ夫婦、孫と孫娘…

夜、宿所に帰ったアシシュさんは子供たちに言った。

「お前らは明日から父さん、母さんと一緒にバスに乗るんだぞ」

ちょうどそのとき部屋に入っていたおじいさんがその言葉を聴いた。

「何のことを言うのだ？子供たちは明日もこのおじいさんと一緒に乗るべきだよ」

「お父さん、席も狭いし、また人の目もあるんじゃないですか」

「何だと？あなたはわたしがおじいさんだから孫たちを車に乗せるとでも思っているのかい？それは短い考えだ。よく聞いてよ。わたしはこの国に頻繁に来ているからどこへ行ってもよくわかっているんだよ。でもお前は今まで二回目だろう。お前の家内は初回であって…

今度、子供たちを連れてきたのは単に観光を目的にしたのではないんだ。わたしが行ってみたピョンヤンの各所についてお前は説明できないんだろう？わたしは孫たちが将来、このおじいさんが歩んできた道を歩んでほしいと思って不便であっても一緒に乗るのだよ。

子供は幼いときに見たことを一番よく覚えるでしょう。それでわたしは

孫たちの将来のため「解説マン」になったのよ」

　アシュさんは何も言えなかった。

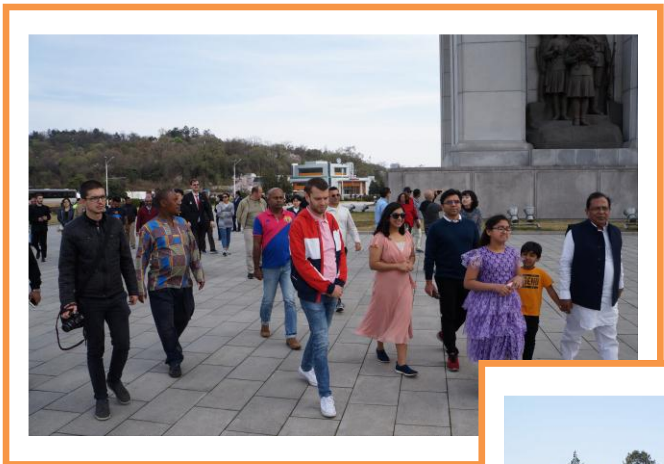
　次の日も子供たちはおじいさんの車に乗った。

　ピョンヤン訪問の全期間、車の中でおじいさんは孫たちに「講義」をしてやった。

　万景台生家を訪問する時は金日成主席のご一家について、チュチェ思想塔を参観する時は時代の指導思想について、祖国解放戦争勝利記念館へ行ってくるときは朝鮮戦争の真相について…

　朝鮮とともに生きてきたおじいさんの一生はこのように後代に継承されていた。

　朝鮮訪問の期間、子供たちは精神的に大きく成長した。未来のチュチェ思想の研究者たちが育っていたのである。









三回にわたる「ええっ？」

ロシアのタス通信社の特派記者の口からは思わず半信半疑の声が流れ出た。

「ええっ?」

軽快な音楽が響き渡る選挙場…

藍紅色の共和国旗と美しい花で飾られた選挙場の入り口…

どこでも見たことのない独特な選挙場の風景である。

最高人民会議代議員選挙の日、選挙場を取材するために第17号セマウル選挙区第153号分区(当時、平壌326電線工場)に来たタス通信社の記者は到着した時から楽しい雰囲気に包まれた。

胸に勲章とメダルをつけ、われ先に選挙場に集まる人々の顔には喜びが満ち溢れていた。

人々が楽しく踊っている選挙場の雰囲気は実に感動的であった。

時間が経つにつれ、選挙場の踊りはいっそう盛り上がった。

その後、彼は代議員候補者の写真が掲示された選挙場の入口に近づいた。

そこで彼はもう一度驚いた。

「ええっ?」

疑問があってなのか、それとも感嘆してなのか。

彼の口から二回目に、また半信半疑の声が出てきた。

同選挙区で推薦した代議員候補者が女性であることもそうだが、その女性が平壌市のある区域都市施設事業所の作業班長だということはなお驚くべきであった。

理解しにくい。どうして道路の掃除をする管理員の作業班班長が国の政事を論じる「国会議員」になれるのか。

彼は候補者の写真をじっと見てからカメラを備えた。

名前はチョ・ギルニョ。

レンズの中に入る彼女の姿はあまりにも平凡であった。

彼が朝鮮にいる間に出会った選挙は二回であった。

一回目は道・市・郡人民会議代議員の選挙であって、その時も平凡な労働者が候補者に推薦されて有権者の支持票を受けるのを見て驚いた。

しかし、今回の選挙は当時とは違うのではないか。

最高人民会議の代議員選挙なら地方主権選挙でもなく、国の最高主権機関の選挙なのだ。労働者、農民、知識人をはじめ平凡な人々が国家の政事を論じる代議員になれるということに、彼は大きな感銘を受けた。

人民が自分の意思を自由自在に表明できる朝鮮の選挙制度は、実にすばらしいものであった。

ロシアの特派記者は、チョ・ギルニョさんに会った。

信じられなくてではなく、あまりにも驚くべき現実が記者である彼をして人民が選出した最高人民会議の女性代議員候補者に会えずにはとうてい選挙場を離れられない強い衝動を呼び起こしたからである。

小柄な体、日焼けした浅黒い顔、荒れた手の甲など…

朝鮮チマ・チョゴリの端正な着こなしであったが、隠せない労働の痕跡が滲み出ている姿であった。

彼は自己紹介をしたあと、その女性代議員候補者に尋ねた。

「どうして代議員候補者に推薦されたのですか。」

最高人民会議の代議員候補者ぐらいになると誰の前でもおごり高ぶるのが普通だが、彼女は謙虚に頭を下げて答えた。

「人民のために、国のために働いただけです。」

「ええっ?」

三回目にまたもやこの言葉が漏れた。

我勝ちに国会議員になろうと選挙遊説をする国などではとうてい聞くことのできない言葉であった。

人民が代議員に選出したこの女性が、これから自分の含まれている人民

の利益を代弁するだろうことは明らかであった。

ロシアの特派記者は、次のように言った。

「前回の道・市・郡人民会議の代議員選挙からも大きな感銘を受けましたが、今回の最高人民会議の代議員選挙は、わたしに忘れがたい印象を与えました。特に多年間、進んで道路管理をした普通の女性作業班長が最高人民会議の代議員候補者に推薦されたというのは本当に驚くべきことです。

ロシアや他の国では想像もできないことです。」

選挙場の楽しい踊りは続いていた。

自分たちと共に働く人、自分たちのためにすべてを捧げる人民の奉仕者を代議員候補者として選出して選挙に参加した人たちなのに、どうしてこの日に楽しくないだろう。

このような国では人民の利益が侵害されることがまったくないだろう。

国の政事を人民の代議員が見るからだ。





